

●はじめに

このたびは、本商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用になる前に、本冊子を必ずお読み頂き、正しくご使用下さい。又、お読みになった後も本冊子は**車検証入れ等に保管**して下さい。そして、本商品を譲渡される場合や別のお車に取り付け直す場合も、本冊子を必ず商品に付帯させ、お使いになる方がいつでも見られる様にして下さい。又、コーションラベルも販売店から購入して下さい。本商品は日本国内でのみご使用出来ます。

アンサーバックについて

本商品はアンサーバック機能により、エンジンが始動・停止した事を、お手元のリモコンで確認する事が出来ます。本冊子では、アンサーバックに関する内容を **ANSWER BACK** で表現しています。

⚠ 注意 リモコン取り扱い上のお願い

- ・リモコンに雨や水等がかからないようにご注意ください。尚、水の中に落とすと内部に水が入り、故障の原因となります。これら水濡れによる故障は保証対象外となります。水に濡れた場合は電池プタを外し電池を抜いて、風通しの良い所で乾かす等、完全に乾いてからご使用下さい。
- ・リモコンを多くの物が詰まった荷物の中に入れたり、衣服のポケット等に入れて無理な力をかけないで下さい。内部基板等の破損/故障の原因となります。
- ・リモコンをエアコンの吹き出し口等急激な温度変化のある場所に置かないで下さい。又、風呂場など湿気が多い場所でのご使用はおやめ下さい。結露により内部が腐食し故障の原因となります。

⚠ 注意 アイドリング中の車両電装品のスイッチ操作について

リモコンエンジンスターターをご利用になる際は、エアコン(ヒーター)以外の電装品(ワイパー、シートヒーター、熱線等)のスイッチは事前に切ってご利用下さい。車種によってはアイドリング中の電流過多により、リモコンエンジンスターターのヒューズが切れる場合があります。

⚠ 注意 駐車について

お車を駐車する際は必ずシフトレバーをPポジション(レンジ)に入れてご使用下さい。リモコンでエンジンを始動して走行を行い、その後キーでエンジンを止めた場合、一部のお車ではキーがPポジション以外の位置でも抜ける場合があります。これはお車の仕様によるもので異常ではありません。駐車する際は、必ずPポジションの位置を確認して(Pブレーキをかけて)キーを抜いて下さい。尚、ドア配線等を行い乗車前に一旦エンジンを止め、キーで再始動すればPポジション以外で抜ける事はありません。

⚠ 注意 VSA装着車について

ホンダのVSA[※] 装着車(CR-V及びアコード、トルネオ等)の一部に、リモコン始動後VSAの表示が消灯しない場合があります。これは、お車のVSA表示システムとエンジンスターターの動作タイミングが異なる為で異常ではありません。走行前に一旦エンジンを止めて再度キーにてエンジン始動を行って下さい。尚、ドアスイッチへの配線を行う事で、ドアを開けると同時にエンジンを停止させる事も出来ます。

注:VSA(ピークル スタビリティ アシスト):ブレーキ時の車輪ロックを防ぐABSと、加速時の車輪空転を防ぐTCSに、旋回時の横すべり抑制を加えた、車両挙動安定化制御システム

⚠ 注意 環境へのご配慮について

地球環境保全の為、暖機運転の時間は必要最小限に設定して下さい。又、不必要な暖機運転は行わないようにして下さい。暖機運転により発生する、二酸化炭素は地球温暖化、排気ガスは大気汚染の原因になります。

・暖機運転設定時間の目安

車両計器盤の水温計が所定の位置まで上がれば十分です。ご使用の車種、季節などを考慮し、適切な時間で設定して下さい。

・アイドリングの影響

一般的な乗用車で、10分間のアイドリングにより約0.14リットルのガソリンを消費し、それにより、約90グラムの二酸化炭素が発生するといわれています。